

平成 28 年経済センサス-活動調査（製造業） 確報集計

【調査結果の概要】

1 事業所数（従業者 4 人以上）

- ① 事業所数は 6 4 2 3 事業所で、前年に比べ 3 8 8 事業所（前年比 6.4%）増加している。（表-1）
- ② 産業別に構成をみると、「窯業・土石製品製造業」が 8 2 7 事業所（構成比 12.9%）と最も多く、次いで「金属製品製造業」が 7 9 0 事業所（同 12.3%）、「繊維工業」が 6 2 2 事業所（同 9.7%）となっている。（表-3）
- ③ 従業者規模別にみると、従業者 4～9 人区分の事業所が 2 9 7 3 事業所（構成比 46.3%）と最も多い。（表-5）

図-1 主な産業別事業所数（従業者 4 人以上）

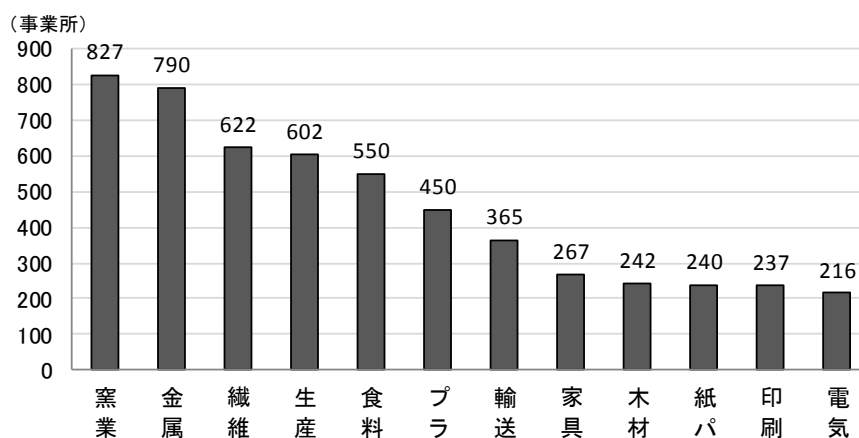
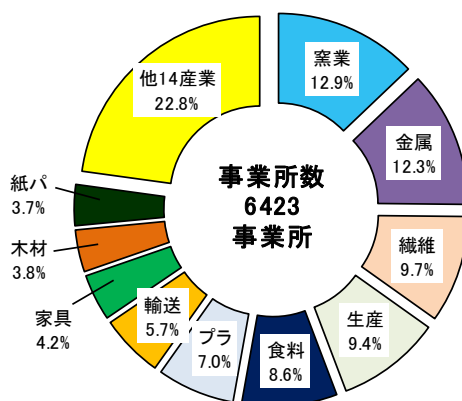


図-2 産業別事業所数の構成（従業者 4 人以上）



2 従業者数（従業者4人以上）

- ① 従業者数は19万5227人で、前年に比べ3240人（前年比1.7%）増加している。（表-1）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が3万1691人（構成比16.2%）と最も多く、次いで金属製品製造業が1万8782人（同9.6%）、窯業・土石製品製造業が1万7706人（同9.1%）となっている。（表-3）
- ③ 従業者規模別にみると、従業者30～99人区分の事業所の従業者数が4万9630人（構成比25.4%）と最も多い。（表-5）

図-3 主な産業別従業者数（従業者4人以上）

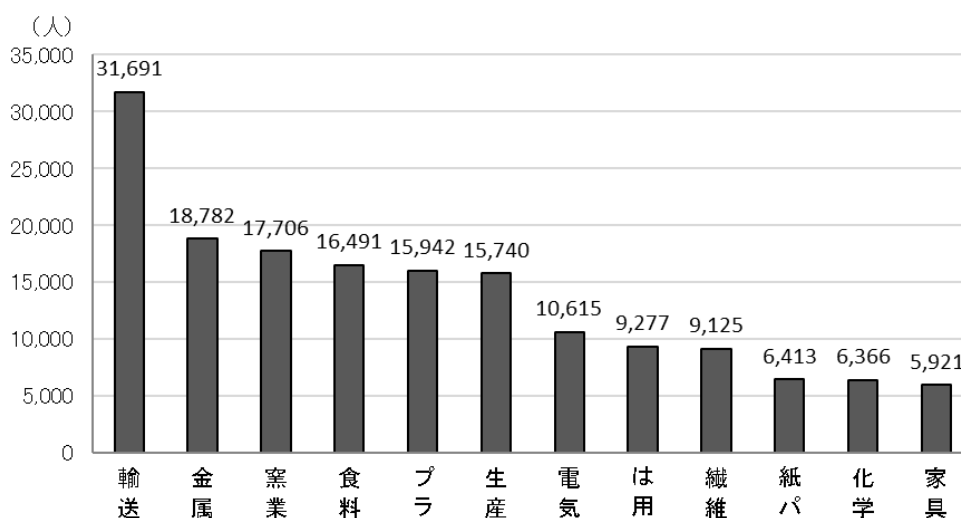
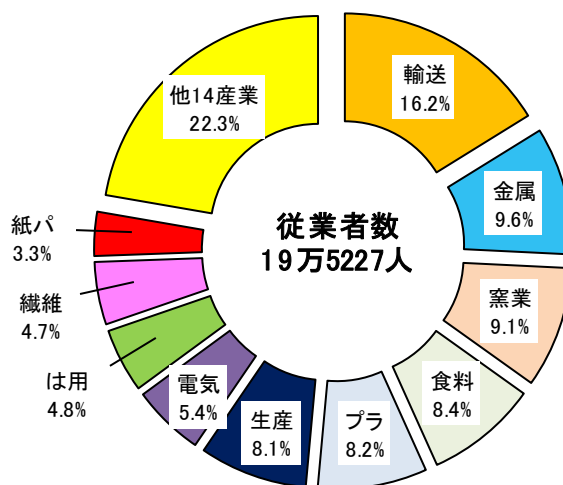


図-4 産業別従業者数の構成（従業者4人以上）



3 製造品出荷額等（従業者4人以上）

- ① 製造品出荷額等は5兆3734億円で、前年に比べ2722億円（前年比5.3%）増加している（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が1兆496億円（構成比19.5%）と最も多く、次いで金属製品製造業が4476億円（同8.3%）、生産用機械器具製造業が4470億円（同8.3%）となっている。（表-4）

図-5 主な産業別製造品出荷額等（従業者4人以上）

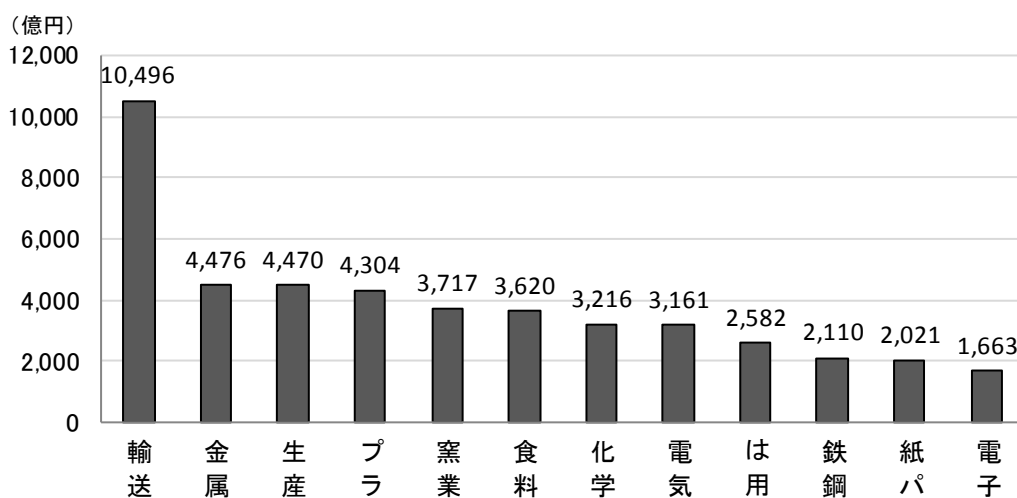
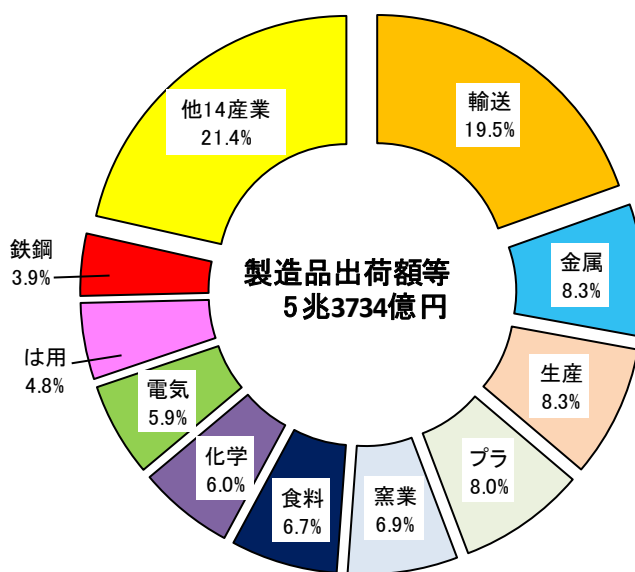


図-6 産業別製造品出荷額等の構成（従業者4人以上）



4 付加価値額（従業者4人以上）

- ① 付加価値額（粗付加価値額での集計を含む）は1兆9119億円で、前年に比べ1415億円（前年比8.0%）増加している。（表-2）
- ② 産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が3055億円（構成比16.0%）と最も多く、次いで、金属製品製造業が1873億円（同9.8%）、生産用機械器具製造業が1795億円（同9.4%）となっている。（表-4）

図-7 主な産業別付加価値額（従業者4人以上）

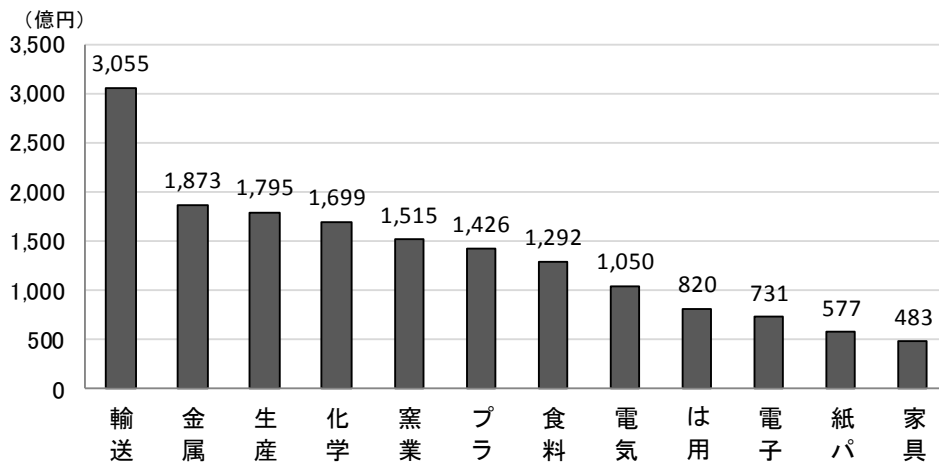
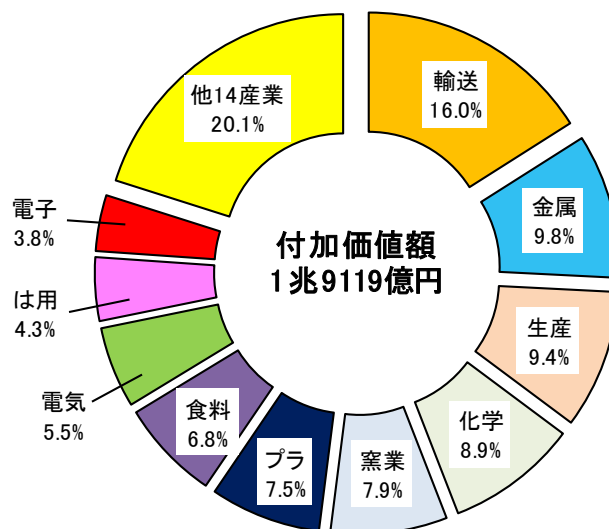


図-8 産業別付加価値額の構成（従業者4人以上）



5 圏域別にみた事業所数、従業者数、製造品出荷額等（従業者4人以上）

【岐阜圏域】

事業所数は1896事業所で、従業者数は5万131人である。

製造品出荷額等は1兆4276億円で、産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が5178億円（構成比36.3%）と最も多く、次いで化学工業が1101億円（同7.7%）、食品製造業が1099億円（同7.7%）などとなっている。

【西濃圏域】

事業所数は1244事業所で、従業者数は4万2787人である。

製造品出荷額等は1兆2516億円で、産業別に構成をみると、プラスチック製品製造業が1666億円（構成比13.3%）と最も多く、次いで窯業・土石製品製造業が1245億円（同9.9%）、電子部品・デバイス・電子回路製造業が1231億円（同9.8%）などとなっている。

【中濃圏域】

事業所数は1577事業所で、従業者数は5万6056人である。

製造品出荷額等は1兆5796億円で、産業別に構成をみると、輸送用機械器具製造業が3151億円（構成比19.9%）と最も多く、次いで、生産用機械器具製造業が2301億円（同14.6%）、金属製品製造業2084億円（同13.2%）などとなっている。

【東濃圏域】

事業所数は1278事業所で、従業者数は3万4980人である。

製造品出荷額等は8227億円で、産業別に構成をみると、窯業・土石製品製造業が1488億円（構成比18.1%）と最も多く、次いで電気機械器具製造業が1373億円（同16.7%）、輸送用機械器具製造業が865億円（同10.5%）などとなっている。

【飛騨圏域】

事業所数は428事業所で、従業者数は1万1273人である。

製造品出荷額等は2918億円で、産業別に構成をみると、化学工業が897億円（構成比30.7%）と最も多く、次いで家具・装飾品製造業が332億円（同11.4%）、食品製造業が331億円（同11.3%）などとなっている。

（表－9，10）

図－9 圏域別製造品出荷額等（従業者4人以上）

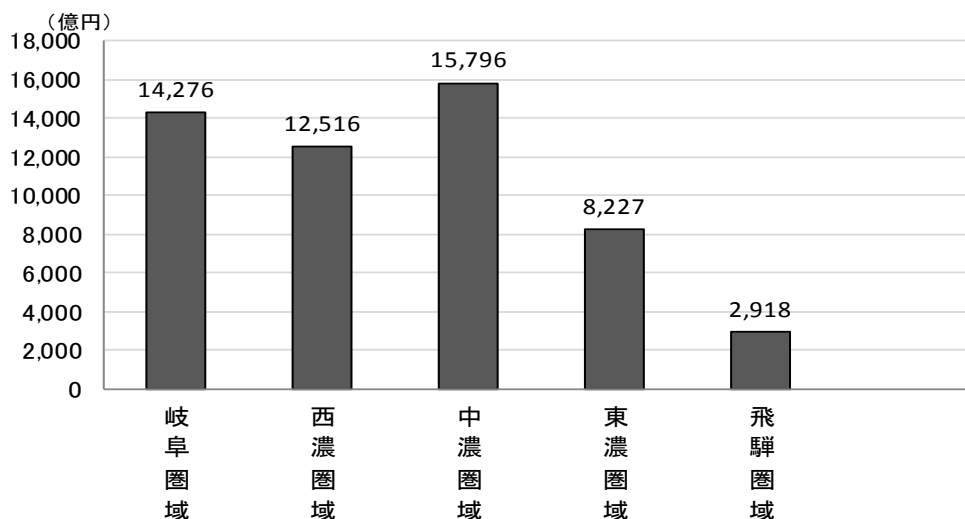


図-10 製造品出荷額等の圏域別産業中分類別構成（従業者4人以上）

